

平成23年度環境測定分析検討会統一精度管理調査部会(第1回)
議事要旨

1. 日時

平成23年5月27日(金) 14:00 ~ 16:30

2. 場所

航空会館 204会議室

3. 議題

- (1)平成22年度調査結果について(報告)
- (2)今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について
- (3)平成23年度調査計画について
- (4)平成22年度調査結果説明会及び平成23年度ブロック会議について
- (5)その他

4. 出席者

(検討員)青笹委員、稲葉委員、植弘委員、岡井委員、柏木委員、片谷委員、田尾委員、
西村委員、牧野委員(座長)、松田委員、松本委員、山本委員、
(事務局)環境省:水・大気環境局総務課環境管理技術室 岩田室長、高野補佐
(財)日本科学技術振興財団:榊水氏、平野氏
(財)日本環境衛生センター:西尾、並木

5. 議事

議事に先立ち座長の選任が行われ、牧野委員が座長に選任された。

・議題(1)平成22年度調査結果について

平成22年度調査結果については、事前に送付・確認しており、了承された。
調査結果の概要(案)について、平成23年度第1回検討会の検討結果を踏まえて説明があり、
了承された。

・議題(2)今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について

「今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について」(平成23年5月23日環境測定分
析検討会)の報告があり、東日本大震災を踏まえた対応についても触れる必要があるのではない
か、との意見があった。

・議題(3)平成23年度調査計画について

平成23年度調査計画(実施計画案、実施要領素案)について説明があり、試料・項目の概略が以下ようになった。

基本精度管理調査

模擬排水試料:項目としては、COD、BOD、ふっ素、TOCの4項目を候補とした。次回では調製方法(濃度等)、分析方法等を検討することとなった。

高等精度管理調査

模擬水質試料:昨年度の追跡調査とし、農薬(ジクロルボス、フェノブカルブ)とその他(PFOS、PFOA)の4項目とした。添加する共存物質、参加機関が使用した標準液の情報を得る方法等が検討されたが、詳細は次回とした。

土壌試料(実試料):分析項目はダイオキシン類、分析方法は公定法と簡易測定法を対象とし、簡易測定法で測定可能な濃度とすることとした。今回は、採取した土壌の分析結果からの検討とした。

・議題(4)平成22年度調査結果説明会及び平成23年度ブロック会議について

平成22年度調査結果説明会(案)及び平成23年度ブロック会議(案)について、その概要の説明があり、了承された。次回では、主に講演内容の検討となった。

・議題(5)その他:平成23年度スケジュール、アンケートについて

「平成23年度調査のスケジュール」について説明があり、次回会議は6月23日として了承された。

今後に予定している「アンケート」について説明があり(例えば、「説明会でのアンケート」、「調査時での分析結果報告書作成に関するアンケート」)、了承された。

以上

本議事要旨は、事務局の責任において作成したものであり、今後修正となる可能性があります。